

地域の会 質問・意見書

日付：2022年6月13日

氏名： 竹内 英子

新潟県と東京電力

に対する 質問と意見

○ 新潟県への意見

1. 障害要因調査の想定で、地震では「中越沖地震において短時間であっても通行止めになった区間すべてを通行不可区間に設定」しているのに、積雪では「除雪は避難準備時間内に既に完了」としています。少なくともPAZの即時避難を求められる地域では、避難準備時間内に除雪を完了させることは不可能であり、「国道8号線の曾地峠や生活道路の除雪は終わっていない」という想定で障害要因調査を行う必要があるのではないのでしょうか（意見）
2. 障害要因調査から分かった問題点を、県の避難計画自体に今後どのように反映させていく予定なのかを教えてください。（質問）

○ 東京電力への質問

「手の内化」のための手段として内製化と直営化を進めているという説明を頂き、作業工程を管理するための基本的な知識を持つことと、事故時にある程度は東京電力内でも対応できるようになっておくためにも大切な取り組みであると理解しました。しかし、内製化の7号機フィルタベントでフランジを間違えたり、直営化の非常用ディーゼル発電機が不具合を起こしたりしていることを考えると、「手の内化」のやり方を間違えているのではないかと思わざるを得ません。

1. フィルタベント装置や非常用ディーゼル発電機などといった非常時に使う重要な設備については、手の内化以前に、その設備が機能を果たせるだけの品質を維持することを第一に考えてほしい。（意見）
2. 内製化、直営化している設備には他に何があるのか、その設備では今回のようなトラブルは起きていないのか教えてください。（質問）
3. 非常用ディーゼル発電機のように、事故時に東京電力の社員が対応しなければならない設備については、東京電力だけで直営化しようとせずに専門の協力企業に教えを請い、技術派遣員のような人に立ち会って監視してもらいながら東電の社員が正しい技術を繰り返し習練する必要があるのではないのでしょうか。（質問）